

本町で開催されるバスケットボール競技会（成年男子）で沖縄県チームの活躍が期待される。



西原町長 平安恒政

秋も深まり、町民の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
町民の皆様には、平素より町政に対しましては暖かいご支援とご協力を賜り、お蔭様をもちまして順調な町政運営を営んでおり、心

海邦国体成功に向けて

交流を深め友情の輪を広げよう

第42回国民体育大会町実行委員会会長

西原町長 平安恒政

より感謝を申し上げる次第であります。

さて、「きらめく太陽・ひろがる友情」をテーマに、第42回国民体育大会（海邦国体）が、全国を一巡し、南国沖縄県で開催されますが、夏季大会（九月二〇日～九月二十三日）については、県民の総力をあげ、無事成功を納め、秋季大会（十月二十五日～十月三〇日）、かりゆし大会（十一月十四日～十一月十五日）の成功に向けて確かな自信を得たところであります。



海邦国体バスケットボール競技会（成年男子）会場の西原町民体育館

バスケットボール競技（成年男子）日程表

開始式：10月26日（月） 午前9時00分 西原町民体育館

会場	コート	10月26日（月）	10月27日（火）	10月28日（水）	10月29日（木）
西原町民体育館	Eコート	1 回戦	準々決勝	準決勝	決勝
		① 10:40～	① 10:00～	① 10:00～	① 10:00～
		② 12:10～	② 11:30～	② 11:30～	
		③ 13:40～	③ 13:00～		表彰式
		④ 15:10～	④ 14:30～		
	Fコート	試合終了16:40	試合終了16:00	試合終了13:00	
		1 回戦			
		上記に同じ			

第42回国民体育大会バスケットボール競技組合せ表（成年男子）

都道府県名	26日 1 回戦	27日 準々決勝	28日 準決勝	29日 決 勝	28日 準決勝	27日 準々決勝	26日 1 回戦	都道府県名
群馬県	1 E - 1 10:40						F - 1 10:40	9 鳥取県
熊本県	2	E - 1 10:00				E - 3 13:00		10 長野県
大阪府	3 E - 2 12:10					F - 2 12:00		11 千葉県
新潟県	4		E - 1 10:00		E - 2 11:30			12 秋田県
沖縄県	5 E - 3 13:40					F - 3 13:40		13 福岡県
山形県	6	E - 2 11:30				E - 4 14:30		14 北海道
愛媛県	7 E - 4 15:10					F - 4 15:10		15 愛知県
島根県	8							16 京都府

競技日程と組合せ決定

本町で開催される成年男子バスケットボール競技日程及び組合せは次のとおりです。

全町民がもれなく国体会場の町民体育館へ足を運び、他の府県の選手の皆さんを声援し、交流を深め、国体成功への担い手となることをお願い申し上げます。

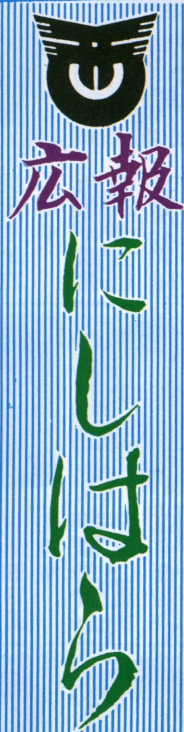
特に、海邦国体成功に向けて、本町での国体成功の鍵を握る民泊引受家庭、各地域自治会の皆さんや諸準備にご協力いただきました関係機関をはじめ、町老人クラブ連合会婦人部、町婦人会、町商工会婦人部の国体土産品、町商工会青年部や町内企業よりの物心両面からの心暖まるご支援ご協力に対し、心より感謝申し上げます。
ご承知のとおり、国民体育大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、国民の健康増進と体力向上を図り、同時に、地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かなものにするために開催される国民のスポーツの祭典であります。
本町では、戦後四十二年、復帰十五周年目にあたる本国体を「平和・スポーツの祭典」として意義づけるべき、歴史的な事業としてとらえ、「人間性豊かな文教のまち西原」を紹介する絶好の機会としたいと思っております。

最後に、町民をはじめ、関係機関、団体の皆様には、海邦国体成年男子バスケットボール競技会に参加される北は北海道から南は九州沖縄県の十六チームの選手の皆様を歓迎、ご声援し、本大会を機会に、人間性豊かな本町の地域文化を紹介し、交流を深め、友情の輪を広げていただきたいと思います。



町商工会婦人部が茶わん300個を贈呈
＝9月29日町役場にて

贈呈式で平安町長は、「国体成功に向け、みなさまの真心こもった記念品がいつもでも選手の皆さまの心に残ることでしょう」とお礼を述べた。なお、この記念品は、同婦人部が「国体チャリティー芸能の夕べ」で得た収益金により充てたものである。



発行
西原町役場
〒903-01
西原町字嘉手苅112番地
電話 (09894) - 5-4533
印刷
（協）丸正印刷

町の世帯・人口
（昭和62年8月末現在）
世帯主 7,033世帯
人口 23,965人
男 12,286人
女 11,679人

8月の人口移動
出生 43人 死亡 9人
転入 174人 転出 117人
婚姻 17件 離婚 1件

国体記念品（茶わん300個）

町商工会婦人部が贈呈

「海邦国体の選手の皆さんに記念品に役立てて下さい」と、町商工会婦人部（我謝豊子部長）では、九月二十九日町役場を訪れ、平安町長（第42回国民体育大会町実行委員会会長）に国体湯のみ茶わん（三百個）を贈呈した。



きらめく太陽 ひろがる友情 62年海邦国体

秋季大会 62年10月25日（日）～10月30日（金）（6日間）
かりゆし大会 62年11月14日（土）～11月15日（日）（2日間）

きらめく太陽 ひろがる友情 62年海邦国体を成功させよう
西原町は成年男子バスケットボール競技会場です。

第二回平和を考える町民の集い

反戦・反核・平和の意志アピール

広島原爆被災絵画など展示



「平和の灯火」を点火する平安町長
＝9月19日町中央公民館にて

「戦争はいやだ、いつまでも平和で暮らしたい」とをメインテーマに「第二回平和を考える町民の集い」が西原町（平安恒政町長）、町教育委員

会（稲福恭助教育長）主催により、九月十四日から九月二十日までの日程で、町中央公民館で開催された。

本町では、一昨年、「非核反戦平和都市宣言」を行い、昨年より、戦争体験を後世に語り継ぐことにより反戦平和運動の輪を広げていこうと、「平和を考える町民の集い」を実施している。

特に今回は、「町民の集い」に加えて、町民の反戦、反核平和の意志をアピール、創造する、絵画、ポスターなどを広く町民より募集、展示して

コール・ブリューエン（坂田おかあさんコーラス）、魔世中しんや（フォーク歌手）による平和コンサートなどが行なわれた。

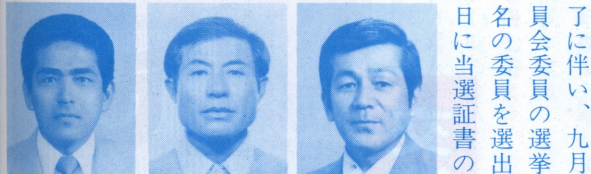
最後に平安町長あいさつ、核保有五カ国への要請文朗読が行なわれ、「永久にあれば平和の灯火」を平安町長より参加者全員の持つローソクに点火され、反戦平和の誓いを新たにした。

また、集いでは「子孫に美しい郷土とすばらしい文化を引き継ぐため、人類生存の敵である核を、つくらない」「使用しない」「核兵器廃棄を強く要請する」とした核保有五カ国への要請文が参加者全員で採択され、核保有国在日大使館へ送付されることになった。

農業委員22人決まる

町選挙管理委員会（糸数雄介委員長）では、九月三十日町農業委員会委員の任期満了に伴い、九月十三日、同委員会委員の選挙を行い、十六名の委員を選出、九月二十一日に当選証書の附与式を行った。

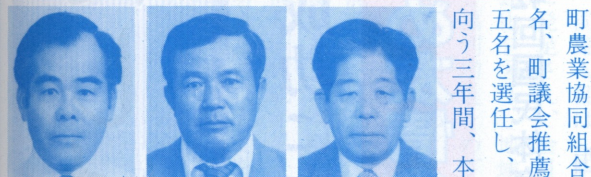
更に、平安町長は、農業委員会等に関する法律に基づき町農業協同組合推薦の理事一名、町議会推薦の学識経験者五名を選任し、十月一日から向う三年間、本町の農業発展を目指す仕事に従事することになった。



小波津政文 ①47 ②農業 ③小波津 209 ④選挙 1-1 ④選挙

与那嶺盛吉 ①48 ②会社 ③幸地 23 ④選挙

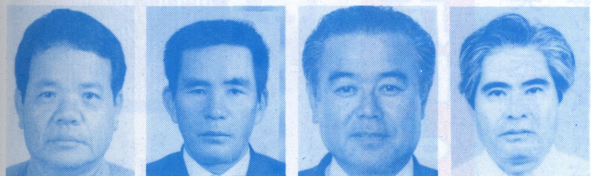
新垣 盛男 ①38 ②会社 ③我謝 687 ④選挙



仲宗根光清 ①60 ②農業 ③幸地 785 ④選挙

比屋根和憲 ①49 ②農業 ③池田 8 ④選挙

小橋川賢一 ①58 ②農業 ③与那城 78 ④選挙

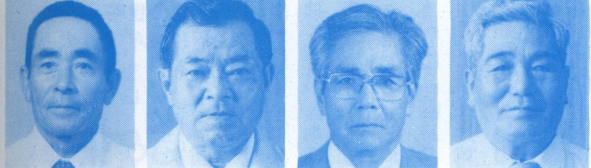


伊波盛秀 ①55 ②自営業 ③棚原 1-2 ④選挙

比嘉昭幸 ①56 ②町会議員 ③棚原 174-2 ④選挙

小橋川盛吉 ①57 ②農業 ③我謝 451 ④選挙

仲宗根正光 ①51 ②農業 ③翁長 479 ④選挙

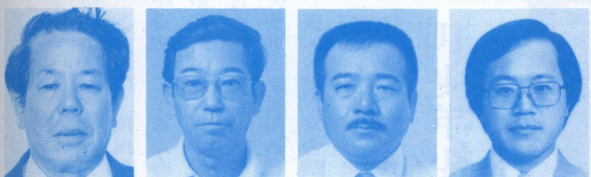


新川常順 ①65 ②農業 ③小那覇 29 ④選挙

呉屋良光 ①68 ②農業 ③翁長 275 ④選挙

長嶺由光 ①55 ②農業 ③津花波 19 ④選挙

玉那覇正之 ①55 ②農業 ③我謝 241 ④選挙



新田宗善 ①57 ②養豚業 ③与那城 315-1 ④選挙

呉屋良一 ①68 ②自営業 ③呉屋 22 ④議会推薦

稲福恭信 ①40 ②農業 ③上原 245-2 ④議会推薦

佐久田朝祐 ①35 ②農業 ③徳佐田 165 ④議会推薦

当間嗣貞 ①50 ②会社 ③兼久 181 ④議会推薦

新垣善雄 ①47 ②会社 ③与那城 315-1 ④議会推薦

城間光雄 ①60 ②団体役員 ③我謝 128 ④農協推薦

11月6日に秋の巡回行政相談開設

「行政相談」は役所の仕事に関する苦情や要望、意見等を受け、その解決を促進するとともに、皆さんの声を行政に役立てるものです。

総務庁では、この行政相談制度を広く国民の皆様に利用していただくため、行政相談週日を定めています。

本町では、十一月六日（金）

午前10時～午後4時、町役場二階会議室で巡回行政相談所が開設されますので、どうぞお気軽に御相談下さい。

（秘密厳守・無料）

▽相談に応じる内容
道路、河川、年金、登記、戸籍、農地、公害、交通、遺族者援護、消費者保護等
なお、本町では、行政相談

また、認定は①昭和六十一年度町一般会計歳入歳出決算②町国民健康保険特別会計歳入歳出決算③町老人保健特別会計歳入歳出決算④町水道事業会計決算などを認定した。

さらに、①固定資産評価審査委員会委員の同意について②被爆者援護法の早期制定に関する意見書などが可決された。

62年度町一般会計決算等認定

第七回町議会定例会

昭和六十二年第七回町議会定例会が、九月二十二日から二十九日までの八日間の会期で開催された。

定例会では、補正予算の議案四件、決算の認定四件、同意一件、推薦一件が原案どおり議決された。

今回、可決された主な議案は①昭和六十二年度町一般会計補正予算②町国民健康保険特別会計補正予算③町水道事業会計補正予算④内閣都市下水路工事請負契約金額変更などについて原案通り可決

「赤い羽根」共同募金

10月1日よりスタート

昭和六十二年「赤い羽根」共同募金が十月一日より全国一斉に実施されます。

明るいまちづくりと地域住民の善意を結集し、地域福祉向上のため暖かい御支援と御協力をお願いします。

協力心をよりお願いします。なお、本年度の戸別募金は全県下一世帯あたり五百円以上を目標として実施されます。「赤い羽根」共同募金に御協力をお願いします。

秋の巡回行政相談は11月6日（金）午前10時～午後4時：町役場会議室
お気軽にご相談下さい。

町史(第三巻)出版祝賀会賑う

戦前二十四カ字を克明に記録



町史「第三巻」の出版祝賀会のもよう＝9月14日町中央公民館にて

西原町史第三巻「資料編二 西原の戦時記録」の出版祝賀会が九月十四日午後七時より町中央公民館で開催された。

祝賀会には、平安恒政町長はじめ、親泊輝武町議会議長、町史編集委員会・戦争編専門部会の委員並びに、沖繩戦の経過や特質などを執筆していただいた琉球大学の太田昌秀教授及び執筆者、戦争体験証言協力者ら約二百五十人が出席、出版を祝った。

祝賀会では、城間光雄戦争編専門部会長の編集経過報告、平敷静男編集委員長あいさつ、平安恒政町長あいさつの後、執筆者を代表して、太田昌秀琉球大学教授あいさつ、親泊輝武町議会議長祝辞が行われた。

その後、自由懇談が行われ賑った。

町史第三巻「西原の戦時記録」は、本町の戦前二十四カ字の各戸を調査し、戦争体験者から聞き取り調査、本町の戦況が克明に記録され、沖繩戦の実相を正しく伝える貴重な資料となっている。

※町史については、町役場企画課 五五・四五三三まで

今年、米寿は二十三名

平安町長慶祝訪問

今年、米寿(八十八歳)を迎えられる方々は、本町で二十三名いらっしゃいます。

九月二十一日、平安恒政町長が、その方々を慶祝訪問し、記念品と敬老祝金を贈った。

なお、今年米寿を迎えられた方々は次のとおりです。



仲宗根カメ 翁長四四 (六区)
石原 ツル 上原九七 (四区)
屋良 朝智 上原六八 (四区)
幸地七六 (一区)
與那嶺太郎



長濱 鉄吉 翁長八五三 (三六区)
與儀カマド 内間四二 (七区)
大城カマド 内間九九 (七区)
吳屋 好信 嘉手納八 (八区)



外間マカト 小那覇二二 (八区)
大城 徳長 小那覇二七 (八区)
金城 カマ 小那覇二七 (八区)
識名 カマ 小那覇二七 (八区)
城間マスエ 小那覇二七 (八区)
山城 昌理 小那覇二七 (八区)



當山 ウシ 小那覇二七 (八区)
新川 カメ 小那覇三二 (八区)
吳屋マカト 与那城三〇 (九区)
諸見里安誠 小波津六二 (九区)
宮城 良清 我謝一九八 (十一区)
島袋 宗金 池田一三七 (十四区)
田場 ウシ 池田七七四 (十四区)
小波津ウシ 小波津一六六 (十六区)
比嘉 カメ 小波津四七 (十六区)

社会への貢献と長寿を祝福

町社協第四回敬老会賑う



町社協第4回敬老会のもよう＝9月15日、町中央公民館にて

町社会福祉協議会(宮平吉 太郎会長)主催による第四回敬老会が、九月十五日午後二時より町中央公民館で開催された。

これは、昭和六十二年度の老人福祉週間にちなみ、町内の八十歳以上の皆様を一堂にお招きし、これまでの多年にわたる社会発展に貢献されたことへの敬愛と長寿を祝福する意味で開催されたもので、平安町長、親泊町議会議長をはじめ来賓多数が出席し、八

敬老会が、九月十五日午後二時より町中央公民館で開催された。

これは、昭和六十二年年度の老人福祉週間にちなみ、町内の八十歳以上の皆様を一堂にお招きし、これまでの多年にわたる社会発展に貢献されたことへの敬愛と長寿を祝福する意味で開催されたもので、平安町長、親泊町議会議長をはじめ来賓多数が出席し、八

十歳以上三百五十八人余のお年寄りを激励した。

敬老会では、宮平町社協会長あいさつの後、小橋川善弘古典音楽研究所及び宮平安子琴研究所による幕開けが始まり、平安町長、親泊町議会議長、吳屋町老く連合会々長の来賓祝辞などが行われた。

また、町老く琉舞同好会や同民踊レクサークルをはじめ根路銘広美琉舞研究所、仲宗根盛次民謡研究会などの舞踊や民謡ショーなども行われて敬老会に花を添え賑った。

西中テニスコートに夜間照明

町民の健康、体力づくりに一役



点灯式後、試球式を行う平安町長＝9月11日、西中テニスコートにて

西原中学校(津嘉山寛喜校長)のテニスコートに夜間照明灯が設置された。

九月十一日午後七時より、西原中学校テニスコート夜間照明点灯式が、平安恒政町長、稲福恭助町教育長、津嘉山寛喜西原中学校校長らの手によって行われた。

点灯式には、町内の軟式テニス同好会や硬式テニス同好会のメンバーや関係者約四十名余が参加、テニスコートへの点灯に喜びの拍手を送った。

平安町長は、あいさつの中で、「町民のテニス人口増加により、西中テニスコートへ

の夜間照明の設置が待ち望まれていた。社会体育における学校施設開放事業の一環として、町民の健康・体力づくりに有効に活用してほしい」とあいさつ。

点灯式の後、平安町長の手により始球式が行われ、軟式テニス及び硬式テニスの模範試合なども行われた。

同テニスコートは、十月以降、社会体育の学校施設開放事業の一環として一般町民に利用されることになっている。

どうぞよろしく



国民健康保険課 国島 鈴子

去る七月一日から国民健康保険課(略して国保課)の保健婦として勤めさせて頂いております。

すでに、住民健診や健康相談毎月第二・第四木曜日、午後一時～三時、於町社会福祉センター)又

は、家庭訪問等でお目にかかっていくかと思っております。

国保家族の皆様が、より健康な毎日を過せますよう、お手伝いさせていただきますので、どうか気軽に御利用下さい。

家庭訪問は、普段の生活の中の健康状況を診せて頂いたり、相談を受けたりするためですので、どうか気軽に迎えて下さいますようお願いいたします。

連絡先 町国民健康保険課 55-5011内線35

昭和62年度ハブ咬症防止月間：10月1日～10月31日まで
生活環境の整備を図りましょう！

町民体育館周辺を清掃

町スポーツ少年団員150名

「国体会場となる町民体育館周辺を僕達の手できれいにしよう」を合言葉に、町スポーツ少年団本部（宮里芳男



町スポーツ少年団が国体会場となる町民体育館周辺を合同清掃＝9月18日 町民体育館にて

部長）の団員、男女百五十人余が、九月十八日（金）午後三時より約二時間、手にホウキやチリ袋をもって、町民体育館周辺の合同清掃を行った。

同団は、日頃、野球やサッカー、バレーボールなどスポーツを通して団員相互の親睦と交流を図っており、文化活動も積極的に取り組んでいる団体である。又、沖縄市で開催される海邦国体の総会開会式などにも集団演技部門に六十名の団員が参加することになっている。

なお、同団では、海邦国体集団演技の練習会の続く十月にも、もう一度、本町民体育館周辺の合同清掃を計画しているとのことである。
がんばれ、町スポーツ少年団のよい子たち。
国体集団演技で海邦国体の成功の担い手として。

本町より国体へ23名出場

第42回国民体育大会（海邦国体）秋季大会、かりゆし大会へ本町より監督、選手として二十三名が出場します。なお、監督、選手は次の通りです。

第42回国民体育大会(秋季大会、かりゆし大会)監督選手名

種目	氏名	住所
陸上競技監督	波照間 用展	小波津三三三・一四九
なぎなた監督	真栄城 紀子	我謝八三四・一一
レスリング(少年男子監督)	有久 順一	棚原二五
バドミントン(成年男子監督)	大山 基	小橋川二八〇・二二
卓球(少年男子)	親泊 興志	与那城七三
ハンドボール(成年女子)	山本 佳代	翁長四八六
テニス(少年女子)	浦崎 千恵子	我謝四二八
軟式庭球(少年女子)	崎原 こそえ	翁長四八四・一五
なぎなた(少年女子)	伊波 みな子	棚原一五〇
ホッケー(成年男子)	真栄城 睦子	我謝八三四・一一
柔道(成年男子)	慶田 和子	我謝六〇・一二
柔道(少年男子)	仲村 明宏	千原一
バスケットボール(成年男子)	上江洲 智明	小那覇一八七
バスケットボール(少年男子)	与那嶺 博信	幸地七三九
バレーボール(少年男子)	比嘉 好徳	我謝二二一
バレーボール(少年女子)	錦里 勝美	棚原八四〇・一一
軟式野球(成年男子)	翁長 忠弘	内間四一・一一
自転車(成年男子)	波照間 美家	幸地二二六
新体操(少年女子)	翁長 勇助	翁長
空手道	崎原 盛男	西原町出身
かりゆし大会ソフトボール投げ	与那城 三二二	

特製プランター四基を贈呈

有限会社西原農園（砂川守之丞代表）では、「海邦国体成功に向け、他府県の選手の皆様を気持ちよく迎えるため活用して下さい」と、九月二十四日午前、町役場を訪れ

員会（平安恒政会長）に対し西原農園特製プランター、四基を贈呈した。



特製プランターを贈呈する砂川西原農園代表＝9月24日、町民体育館にて

特製プランターの贈呈式は海邦国体成年男子バスケットボール競技会場となる、町民体育館前で行われ、平安町実行委員会々長は、「競技会場の環境美化を高め、他府県の選手の皆さんをはじめ、会場を訪れる人の心をなごませるすばらしい贈り物です」とお礼を述べた。
なお、特製プランターにはアレカヤシが植えられ、いかにも、さわやかな感じをい

正しいことば使いなど学ぶ

海邦国体接客マナー講習会



300人余が参加した接客マナー講習会＝9月17日、町中央公民館にて

九月十七日、午後七時より町中央公民館において、海邦国体接客マナー講習会が開かれ、本町及び中城・北中城、民泊引受家庭、町婦人会、競技会係員など関係者三百人余が参加した。

講習会では、講師に国際教育研究所の津波えり子さんが当り、ことば使いの重要性やあいさつの態度などについてユーモアを交えながら楽しく指導した。



地域交流、会の育成を図る

町子連第三回親子野球大会

町子ども会育成連絡協議会（上亀直一会長）主催、町教育委員会後援による、第三回西原町親子野球大会が、九月十三日、十九日の両日、西原小及び坂田小グラウンドにおいて開催された。



町子連第3回親子野球大会のもよう＝9月13日、西原小学校グラウンド

この大会は、親子野球を通して、親子のふれあい、地域交流を促進し、安全教育の普及、並びに子ども会の育成を図る目的で行われ、町内、十二の子ども会チームが参加。親子のふれあいとチーム相互の交流を深めながら熱戦を繰り広げた。大会の結果、坂田ハイッ子ども会が優勝、準優勝に嘉手苺子ども会。なお、優勝チームは、十一月に行われる第三回全沖縄親子野球大会に派遣される。

63年度入学生募集

労働省所管の雇用促進事業団が設置、運営する、川内職業訓練短期大学校では、昭和六十三年度推薦入学制学生を左記により募集しています。

▽試験日
昭和六十二年十一月二十五日（水）、本校（川内市）

▽試験科目
面接・小テスト（数学工）

▽受験料等
受験料：一万二千元。

授業料：十六万七千円（年額）

※詳しくは
川内職業訓練短期大学校
鹿児島県川内市高城町25番6

〒895-02 電話 九六三・一三三三



きらめく太陽 ひろがる友情
62年海邦国体

バスケットボール競技会(成年男子)：於町民体育館
10月26日(月)～10月29日(木)